

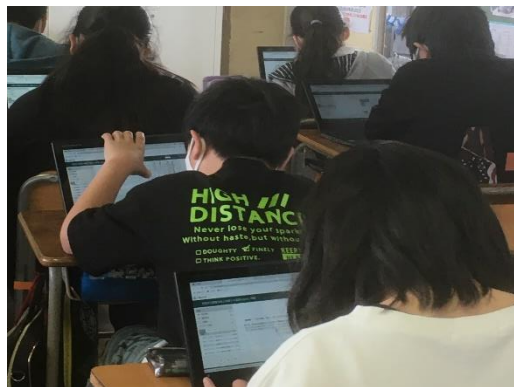
2 学習意欲の向上

(1) ICT機器の活用と環境整備

令和2年度に加速度的にGIGAスクール構想が進み、市内32校全ての児童生徒にタブレット端末が配備されました。

今年度から本格的な運用が始まり、児童生徒の学校での利活用だけではなく、感染拡大に伴う休校や短縮授業などの非常時に持ち帰ってのオンライン学習など、タブレット端末を活用した学習が進んでいます。

また、2学期からは、市内32校の全普通教室に大型提示装置を設置し、効果的な活用が進んでいます。



(2) 少人数指導等、加配教員の配置

学校教育補助員等による支援の充実を図っています。

☆学習指導補助員・学習補助員（50名）

一人ひとりの児童生徒に基礎的な知識・技能を身に付けさせるために配置し、一人ひとりのニーズに合った支援を行っています。

☆学校司書（32名）

児童生徒の学校図書館利用の充実を図るために配置し、読書活動の充実、読書量の増加を図るための支援を行っています。

☆日本語指導支援員（1名）

「SOKAいっぽ」において日本語指導を必要としている児童生徒のために配置し、日本に来て間もない児童生徒への日本語理解の支援を行っています。

☆国際理解教育補助員（8名）

各小中学校において日本語指導を必要としている児童生徒にきめ細かい日本語支援を行うために配置し、日本語の語彙力の向上、日本の文化等についての学びを支援しています。

☆学級支援員（30名）

落ち着いた学習環境を整えるために配置し、支援を必要とする児童への支援を行っています。

☆語学指導助手（ALT）（32名）

外国語活動・外国語・英語教育の充実のために配置し、英語力の向上を図っています。